

食物アレルギー ↓ (あり・なし)	<p>①食物アレルギー病型 (食物アレルギーありの場合のみ)</p> <p>1. 食物アレルギーの関与する乳児アトピー性皮膚炎 2. 即時型 3. その他 () (新生児・乳児消化管アレルギー・口腔アレルギー症候群・食物依存性運動誘発アナフィラキシー・その他)</p> <p>②アナフィラキシー病型</p> <p>1. 食物 (原因:) 2. その他 (医薬品・食物依存誘発アナフィラキシー・ラテックスアレルギー・昆虫・動物のフケや毛)</p> <p>③原因食物・除去根拠 該当する食品の番号に○をつけ、かつ、《 》内に除去根拠を記載</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>【除去根拠】※該当するもの全て《 》内に番号を記載 ①明らかな症状の既往 ②食物負荷試験陽性 ③IgE抗体等検査結果陽性 ④未摂取</p> </div> <p>1. 鶏卵 《 》 2. 牛乳・乳製品 《 》 3. 小麦 《 》 4. ソバ 《 》 5. ピーナッツ 《 》 6. 大豆 《 》 7. ゴマ 《 》 8. ナッツ類* 《 》 () 9. 甲殻類* 《 》 () 10. 軟体類・貝類* 《 》 () 11. 魚卵* 《 》 () 12. 魚類* 《 》 () 13. 肉類* 《 》 () 14. 果物類* 《 》 () 15. その他()</p> <p>*類は()中に具体的に記載すること</p> <p>④緊急時に備えた処方薬</p> <p>1. 内服薬(抗ヒスタミン薬・抗アレルギー薬(内服)) 2. アドレナリン自己注射薬「エピペン®0.15mg」 3. その他()</p>	<p>①給食・離乳食</p> <p>1. 管理不要 2. 管理必要 (管理内容については、病型・治療の③欄及び下記④、⑤欄を参照)</p> <p>②アレルギー用調乳粉乳</p> <p>1. 不要 2. 必要 下記該当ミルクに○、又は、()内に記入 ミルフィー・ニューMA-1・MA-m i・ペプディエット エレメンタルフォーミュラ・その他 ()</p> <p>③食物・食材を扱う活動</p> <p>1. 管理不要 2. 原因食材を教材とする活動の制限 () 3. 調理活動時の制限 () 4. その他 ()</p> <p>④除去食品で摂取不可なもの 病型・治療の③で除去の際に摂取不可なものに○</p> <p>1. 鶏卵 卵殻カルシウム 2. 牛乳・乳製品 乳糖 3. 小麦 醤油・酢・麦茶 6. 大豆 大豆油・醤油・味噌 7. ゴマ ゴマ油 1 2. 魚類 かつおだし・いりこだし 1 3. 肉類 エキス</p> <p>⑤その他の配慮・管理事項 (その他に特別な配慮や管理が必要な事項がある場合には、医師が保護者と相談のうえ記載。対応内容は保育所が保護者と相談のうえ決定)</p>
	記載日 令和 年 月 日	

医療機関 _____	医師名 _____
------------	-----------

※ この生活管理指導表は、保育所の生活において特別な配慮や管理が必要となった子どもに限って、医師が作成するものです。

※ 同一調理室、同一釜で調理した給食（原因食物が極微量でも含まれる可能性があります）が喫食不可であるときは、「⑤その他の配慮・管理事項」欄に「喫食不可」と記載してください。